

アルファメスとチン比べして為す術なく敗北する日

主人公が監禁されている部屋に、エリスが帰ってくる

気分はどう？ 奴隷くん♪

ん……ちゃんとご飯食べたんだね。えらいえらい。

ねっ、よしよししてあげよっか？

いや？ そう、まあいいや。

今日はね、奴隷くんが居ないって、クラス中大騒ぎだったよ。

ふふっ♪ 大騒ぎって言っても、誰も心配なんかしてなかったけど。

奴隷くんがやらされてた教室の掃除とか宿題とかを、自分でやんなくちゃいけなくなってキレてたって感じかな。

ふふっ。かわいそうな奴隷くん。

心配されるどころか、もし戻ったら、きっとひどいお仕置きされちゃうだろうね。

ねえ。奴隷くんは、あの生活に戻りたい？

毎日酷い扱いされてるの見るの、私ずっと気の毒に思ってたんだ〜。

別に奴隷くんが、ここに閉じ込められてるのが嫌なら、家に帰るのは止めないけど……。

でも、あの日常に戻って、奴隷くんは辛くないの？ 私、もうあんなの見てらんないよ……。

それよりも、一生この部屋に住み続けて、私と暮らしたほうが、よっぽど幸せじゃない？

生活に不自由なんてさせないし、死ぬまでずっと、奴隷くんのことを養ってあげる。

毎日ご飯も食べさせてあげるし、欲しい物があれば買ってあげる。それに……。

気持ちいい事もしてあげるよ？ ふふっ……ねえ、いいでしょ？

一緒に住もうよ。確かにいきなりこんなこと言われて、不安かもしれないけど……。

……だめ？

ほんと？ やったっ♪

くすくすっ……♪

誘拐した犯人の事をこんな簡単に信用するなんて、奴隷くんは、すごく純粋な子だね。

私が約束を守るとも限らないのに……。

ん？ くすくすっ♪ いいんだよ。謝らなくても。

私は奴隷くんのそういうところが好きで、こうやって誘拐してきたんだから。

奴隷くんが、素直な子でいてくれる限りは、私もちゃんと約束を守るから安心して。

私みたいな、優しい子に攫われてよかったね。くすくすっ♪

さて……、それじゃあ着てる服脱ごつか。

……え？ だって、奴隷くんは、私専属のおちんぼ奴隷になったんだもん。

すぐに私の精液と、君の体液で汚れちゃうんだし、服なんて要らないよね♡

くすっ……もしかして、ただ一緒に暮らすだけだと思ってたの？

そんなわけないじゃん♡

奴隷くんは、一生私の家で何一つ不自由ない生活を送れる。

私は、好きにできるおちんぼ奴隷をゲットできる。

世の中、ギブアンドテイク、だよな♪

それにもう、うんって言うてもらったしー……。

まあどうしても嫌なら、出て行って貰ってもいいけど。

……どうする？

ふふ、賢いね。そうだよなえ♡

私は奴隷くんのそういうところも好きだよ♡

……ほら、じゃあ脱いで？ 見ててあげるから。

ふふっ、恥ずかしい？ これから、も～っと恥ずかしいことするんだから、

気にせずに早く脱いじゃいなよ。

……ふ～ん。身体綺麗だね。

あ、隠しちゃだめ。おちんちんとお尻の穴も、ちゃんと見せて？

寝転んで、手で膝の後ろを抱えるの。

私にエッチな所、ちゃんと見えるようにして？

そう……。ふふっ、綺麗だね……。

小ぶりなおちんちに、キュッと締まった精子袋……♡

男にしかない、ぷくっと盛り上がった会陰部に、可愛くていやらしいお尻の穴……♡

やっぱり男の子の性器は、何度見ても、いやらしくて……くふふっ♪

私のおちんぼも、はちきれちゃいそうなくらい、勃起してきちゃったあ……♡

それに……。

すう~~~~~っ、はあ……っ♡

オスの、フェロモンの匂い……♡

これ、すっごい大好き♡

女の子や、アルファメスとは違った、鼻の奥にズキズキ、きゅんきゅんくるこの匂い……♡

すう~~~~~っ。

はあ……、頭おかしくなっちゃいそう……っ♡

自らのペニスを取り出して、主人公に見せつけるエリス

ほら、見て……っ♡

大きくなっちゃった♡ これが、私のおちんぼだよ……♡

比べてみよっか……♡

あはっ♪ 君のよりも、二回りくらい大きいね♡

こんなに太くて大きいおちんぼが、奴隷くんの、お尻の穴に入ってくるんだよ？

想像するだけで、前立腺がきゅんきゅんって、しちゃうんじゃない？

……しない？ ふふ……まあ、そうだね。

奴隷くんは、まだお尻の気持ちよさを知らないだろうから、

こんな大きなおちんぼを見ると、ビククリするだけかもしれないね。

でも大丈夫だよ。

私がじっくり、君の身体を、女の子イキできるように開発してあげる……♡

そうになったら奴隷くんは、私のおちんぼを見る度、身体全体で発情するようになっちゃうかもね……♡
強くて長いストロークで、奥を突いてほしい……。
カリの部分で、前立腺を激しく擦ってほしい……。
お尻の穴を、太い竿でめくり上げたり、押し込んだりしてほしい……。
快感を味わうほど、もっと私のおちんぼが欲しくなっちゃう。

前立腺は燃えるように疼いて、よだれみたいに腸液が溢（あふ）れてきて、
君のもう役に立たなくなったおちんちんは、ぼたぼたと涙のようにカウパーを垂らしながら、
頭（こうべ）を垂れて、私のおちんぼに忠誠を誓うの……。
君を、そういう身体にしてあげるからね……♡

ふふっ、興奮しちゃった？
奴隷くんのおちんちん、ピーンって背伸びしちゃってるよ……？♡
お尻の穴で気持ちよくなるのを想像して、思わず勃起しちゃったんだ。
くすっ、かわいいねえ♡

でも、奴隷くんのおちんちんって、勃ってもこれくらいなんだね～♡
私のとは比べ物にならない、小さくて細いおちんちん。
男の子って、生殖機能ですら、アルファメスには到底及ばないんだね。
かわいそう……。

あっ、ごめんね？
別に奴隷くんを虐めたかったんじゃないくて、
男の子って、可哀想なんだなあ、私が守ってあげなくちゃって、思っただけなの。

だって、私に恥ずかしいポーズを取らされて、一番恥ずかしい場所を観察されて～。
しかもおちんちんのサイズ比で馬鹿にされてるのに、何にも抵抗できない、弱い性別。
それが、男の子なんだなあって思ったら……。
かわいそう……♡ ふふっ、かわいそうだね～……♡
くすくすっ♪

……あ、そうだ♡

奴隷くんがもっと興奮すれば、もっとおちんちん大きくなるんじゃないかな？

私がこれ、触ってあげるからさあ……♡

そうしたら、私のと同じくらいの大きさになるんじゃない？

手コキを始める

ほら、頑張って♡ もっと大きくして？♡

男の子ってこんなもんじゃないってとこ、私に見せてよ♡

くすっ、いっぱい血が流れるように、根本のところぎゅ～ってしながらしごいてあげるから♡

ほらっ、が～んばれっ、が～んばれっ……♡

カッコいいおちんちん、私に見せて♡ くすくすっ♪

ねえ、聞してる？ 蕩けた顔しちゃって……♡

こんな乱暴な手コキでも、おちんちん気持ちよくなっちゃってるんだ。

くすっ、かわいいね～……♡

男の子のおちんちんって、こんなに弱っちいんだあ♡

これは、虐められちゃうのも、仕方がないね～……♡

おっと♡ 今、もうちょっとで射精しちゃいそうだったでしょ。

ふふっ、そうなんだ♡

おちんちん大きくして、奴隷くんに自信をつけさせてあげようと思ったのに、

何で射精したくなっちゃってるのかなあ？

くすっ、小さくて細くて、おまけに早漏だなんて、私のペニスに勝っている所が、何一つないじゃん♡

そんなのダメだよ？ もっとがんばろ♡

激しい手コキを始める

ほら、「男の子」なんでしょ？ これぐらい我慢しなきゃ♪

お腹とお尻に力を入れて、ザーメン漏れないようにぐって耐えるの……♡

ふふっ、無理？ 「男の子」って、強いんでしょ？ くすっ♡

こんなのも我慢できないのに、おちんちん付いてるだなんて、

奴隷くんカッコ悪～い……♡

くすくすっ、あーあ♥

根本のあたりが、ぐぐーって膨らんできたね。

もうここまで、精液、のぼってきちゃってるんだ。

くすくすっ、よっわ〜……♥

ふふっ、……いいよ。

奴隷くんのおちんちんが、簡単に負ける所、見ててあげる。

悔しいーって顔しながら、ぴゅっぴゅって射精しちゃってる所、ちゃーんと見ててあげるね……♥

ほら、出しちゃいな。

ふふっ、そう♥

そうやって情けない顔するんだよ♥ 可愛いイキ声も聞かせてっ♥

ほら、イけ、イっちゃえ……っ♥♥ <13:00>

あーあ♥ 出ちゃってるね、精液……♥

米のとぎ汁みたいに、うっすーいのが、ちょろちょろ〜って出ちゃってる……♥

おちんちんが、泣いちゃってるみた〜い……くすくすっ♪

ん？ もう射精終わっちゃった？

ふーん。こんなもんなんだね。

こんなシャバシャバの精液で、子供作るなんて無理じゃない？

男の子って、繁殖能力ですら情けないんだあ……♥

ほら、私のおちんぽ見て？♥

射精したくてウズウズして、た〜くさんカウパー溢れちゃってる……♥

発情して、はち切れそうなくらいに脈打ってる、カッコいい勃起おちんぽ♥

むせかえりそうなくらい濃くて甘い香り♥ 愛おしくて、奉仕したくなっちゃう♥

奴隷くんのおちんちんは絶対敵わない、そんなつよ〜いおちんぽ……♥

ね？ おちんぼ奴隷になりたくなってきたでしょ……♡

こんなおちんぼ見せられたら、服従したくなっちゃうのも仕方ないよね♡

ふふっ……♡

心だけじゃなくて、奴隷くんの身体も、少しずつ隷属を刻んであげる……♡

じゃあ、あ〜んってしょっか♡

歯が当たらないように、舌をれ〜って突き出して、おちんぼちょうだいって顔するの。

ほら、やってみて？

……そう♡ やらしい顔だよ♡

私のおちんぼ見て、興奮しちゃったのかな？

もうすっかりメスの表情になっちゃってるよお♡

その顔、もっと女の子みたいにしていあげるからね……♡

んっ……♡

奴隷くんの口の中、あったかあ……♡

女の子ちんぽを射精させる為に生まれてきたみたい……っ♡

おちんぼに媚びてるみたいに、吸い付いてくるよ♡

もう無意識におちんぼ欲しがっちゃってるんだねえ♡

だからおちんぼを引き抜くと……ほらっ♡

口の中、切なくなっちゃうでしょ？

ちょっと咥えただけなのに、熱くて太いおちんぽを、お口オナホで気持ちよくしたくて、
ウズウズしちゃってる……そうでしょ？

そんな顔しなくても、たくさんおちんぼ舐めさせてあげるからね♡

好きなだけ、「ご主人様」のおちんぼ味わうんだよ〜……♡

くすっ♪ 奴隷くん、また勃ってきちゃってる♡

こんなたくましいおちんぼフェラチオしてたら、発情しちゃうのも仕方ないかあ♡

このおちんぼで、お尻の穴犯されたらどうなるんだろって、

頭の中エロ妄想でいっぱいになっちゃってるんだね……♡

ふふっ……いいよ、しごいて♡

おちんぼフェラチオさせられながら、情けなくマケニーしてる所、私に見せて♡

ふふっ、そうそう……♡

一生懸命シュッシュッしてるの、とってもかわいいよ♡

ん？ くすっ♡ かわいいって言われたら、おめめトロソってなっちゃったね♡

男の子なのに、かわいいって言ってもらえて嬉しいんだ♡ くすくすっ♡

そうだよ～？♡ 奴隷くんは、かわいいんだよ～……♡

上目遣いでおちんぼを頬張りながら、自分のしごいて気持ちよくなってる奴隷くん、すっごくかわいい♡

とっても愛おしい、抱きしめたくなる……ふふっ♡

よしよ～し……♡

こうやっておちんぼ啜えながらなでなでされると、全身がきゅんきゅんしてきちゃうよね……♡

女の子みたいに扱われて、ドキドキが止まらない……♡

いいんだよ？

私の前では女の子になっちゃおう♡

奴隷くんは今から おちんぼを見たら発情しちゃうような、エロくてかわいい女の子になるんだよ♡

だからフェラチオでドキドキするのも仕方ないし、

おちんぼハメられるのを想像して、お尻が疼くのも仕方ないんだよ♡

ふふっ、女の子になると気持ちいいねえ……♡

ハメられるの想像しながら、おちんぼご奉仕するのも気持ちいい……♡

ディープキスするみたいに、ぐちゅぐちゅ唾液と舌を、亀頭に絡ませるの……♡

ザーメンたくさんお口に出してもらえるように、頑張るんだよ♡

んっ……そうそう♡

すっごい情熱的なフェラチオ……♡

もう私のおちんぼのトリコになっちゃったんだね～……くすっ♡

そうだよね♡

奴隷くんは女の子なんだから、こんな素敵なおちんぼ舐めさせられたら、
夢中になっちゃうのは当然だもんね……♡

もっと私のおちんぼのこと、好きになっていいよ？♡

頭の中、おちんぼのことだけで、いっぱいになっちゃおうね♡

つく、ん……♡

ふふっ……お口気持ちよくて、もう出ちゃいそお……っ♡

今からお口の中に、濃くて臭いアルファメスザーメン、ドップドブ出してあげるから、
こぼさずに全部飲み干すんだよ。いいね？♡

奴隷くんはもう女の子なんだから、愛するおちんぼの精液ごっくんするの、できるよね♡

はっ……あっ、我慢できない……っ♡

はあ……イク、イクっ……♡

出すよ、お口の中……っ！

くっ……〜〜〜っ♡ 〜〜〜〜っ♡♡ 《19:54》

っは、はあ、はあ……♡

すっごい出るっ、はあ、はあ……♡ ぜんぶ、飲めてる？

ん……いい子……っ♡

はっ……まだ、出すから、零さず飲むんだよ……っ♡

ふふっ、奴隷くんも、お口にザーメン出されてイっちゃったんだね……♡

おちんちんからちょろって、お汁お漏らししちゃってる……♡

口の中に出されながらイっちゃうなんて、奴隷くんはやっぱりかわいいね……♡

本当に女の子みたい♡

……ふう♡

すっごい出したのに、ちゃんと全部飲み干せたね。

私の見込んだ通り、やっぱり奴隷くんは、おちんぼ奴隷の素質あるみたいだね～……♡

今度はもっと女の子に近づけるように、このおちんぼで、しっかり調教してあげるから、楽しみにしてるんだよ♡